1221121		上次と文のうなのか、	e patientanie /	<u> </u>		
経過	検査2日目(入院日)	検査前日	検査当日	検査後	検査1日目	検査2日目~退院
月日	/	/	/		/	/
達成 目標	検査について不安や疑問 できる	<b>引点があれば質問することが</b>	落ち着いて検査にのぞむことができる	検査後の安静が守れる	痛みや血尿などがあれば看 護師に伝えることができる	退院後の注意点が 分かる
治療			10 時より右手から点滴が始まります 検査 30 分前にお尻に筋肉注射をします		点滴の針を抜きます	
検査	胸部レントゲン検査、 心電図検査があります 初回排尿後、蓄尿を開 始します	採血があります 出血時間を調べます	医師の指示があれば、9 時に排尿をして、 看護師が蓄尿を提出します <u>時</u> 分から腎生検を行います			
安静度	制限は	ありません	検査の30分前からはベッド上で過ごして下さい 検査前に、検査を行う部屋へ移動します 検査はうつ伏せで行います	検査後は医師と看護師の介助により 仰向けになります 検査後は翌朝の医師の診察がある までベッド上安静です 寝返りや膝立ては指示があるまでで きません	午前中に医師の診察があり、安静が解除されたら病棟内を歩行できます初回の歩行時には看護師が付き添います	院内歩行自由です
食事	普通食です 病状によっては、腎臓病1	食になります	朝食後から検査終了後まで絶飲食です	昼食は寝たまま食べられる食事がで ます 夕食からは元の食事に戻ります	朝食は身体を 60 度起こして 食べます 昼からは制限はありません	
清潔	入浴できます					
排泄		<ul><li>( : )蓄尿を提出します</li></ul>	尿の管を入れます	尿の管が入っています	医師により、安静が解除され たら尿の管を抜きます	
説明 指導	医師より、検査の説明があります 看護師より、入院生活について説明があります す 蓄尿方法を説明します DVD「CKD注意報」を 視聴します	検査中に尿の管を希望されない男性は、ベッド上で 尿器に排泄する練習を行います	検査の30分前からはベッド上で過ごしてもらうため、尿の管を希望されない男性は、検査の30分前には排尿を済ませて下さい	安静が解除されるまでは体の向きは 看護師が変えます 夕方に医師の診察があります 夕方に医師が診察した後、指示があ れば身体を 60 度まで起こせ、指示 された膝はゆっくりと立てることがで き、指示された方向に寝返りできま す 痛みや尿が赤い時は看護師にお知 らせください	痛みや尿が赤い時は看護師 にお知らせください	医師の許可があれば 退院可能となります 針を刺した場所やそ の周囲の痛み、背中 の腫れ、腹がまいこと、その他 がいこと、その他なることがあれば、馬 を待たず病院に 連絡してください

<sup>\*</sup>病状によって医師より安静度、清潔、退院日など変更する場合があります。

以上につき、 年 月 日 主治医から説明を受けました。

患者署名:	代理人:	(続柄)
田子子么.	Λ <del>Υ 1</del> Ψ Λ °	(金融本内)
心伯有心	マニノン・	(///\/\(\frac{1}{1}\)

<sup>\*</sup>わからないことがありましたら、その都度看護師にお聞きください。